

おだんご作ったよ！



初夏を思わせる園庭で、海の砂のさらさらと乾いた感触を楽しんだり、水をたっぷりふくませてどろんこになって山や川をつくったり。砂場の楽しみ方は一年中、語りつくせないほどありますが、最近はおだんご作りに興味を持つ子が増えてきました。年長さんが布でピカピカに磨いて白砂をかけて熟成させている宝物を眺めていた年中さん達が、「どうやって作るのかな?」「やってみたい!」と遊び始めています。

小さな手のひらで一所懸命砂を握って「できた~!」それからずっと手のひらに乗せています。友達と話すときも、歩くときも一緒。「家に持って帰りたい」と言う子もいます。自分で作ったものに愛着がわいて、いつかピカピカ輝くおだんごになる日を夢見ている姿に、伝承遊びの素晴らしさを感じます。

それぞれの興味や気づき、試行錯誤を重ねながら、ゆっくりとおだんご作りストーリーを楽しんでほしいと願っています。